

空と海のゲートウェイ

成田空港を有し羽田空港に近接!

世界各国や国内の各都市
どこからでもアクセスが抜群!

日本最大の貿易港「成田空港」

輸入額 全国**1位**
輸出額 全国**2位** } 海港含む

(令和5年の輸入額:約19兆円、輸出額:約15兆円)

国際航空貨物取扱量 **世界5位**

(令和4年取扱量:約235万トン)

国際航空貨物の全国シェア **約65%**

(令和4年取扱量(全国):約366万トン)

成田空港では航空需要の高まりを受け、

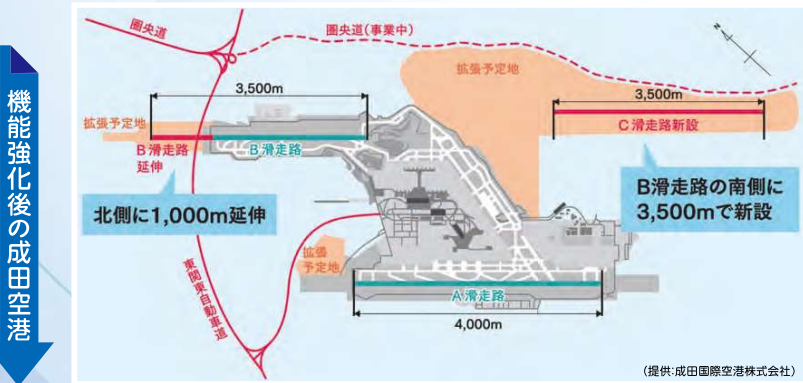
2029年に向けて更なる機能強化が進められている!



(提供:成田国際空港株式会社)



完成イメージ図



● 空港敷地面積が約2倍に!
(約1,200ha→約2,300haに拡大)

● 年間発着枠の拡大
(30万回→50万回)

● 空港全体の運用時間の延長

【現行】 6時～24時

【機能強化後】 5時～24時30分

※C滑走路供用後は、滑走路別に異なる運用状況を採用する「スライド運用」を導入

機能強化により期待される効果		
	機能強化合意時点	機能強化後
貨物取扱量	200万トン	300万トン
航空旅客数	4,000万人	7,500万人
空港内従業員数	4万人	7万人

日本一港湾区域の広い港「千葉港」

港湾区域面積 **全国1位**
(約24,800ヘクタール)

貨物取扱量 **全国2位** **21年連続**
(令和5年取扱量:1億2,624万トン)

千葉港も貨物取扱需要の高まりを受け、 港湾計画に基づき埠頭再編中!

- 臨海部の一部埋め立て
- 大型化する船舶に対応するための岸壁の整備
- コンテナヤードの拡張や自動車ヤードの集約化

韓国・中国・東南アジアへリーズナブルなコンテナ航路

千葉港は、東関東自動車道、京葉道路、アクアライン、三環状道路といった充実した道路網の中心にあり、韓国・中国・東南アジア等、世界各国に安価で大量に輸送する国際物流拠点となっています。

千葉港コンテナターミナル利用助成制度の御案内

千葉県では、千葉港千葉中央埠頭コンテナターミナルの利用拡大を図るため、助成制度を実施しています。

助成対象者: 千葉港千葉中央埠頭コンテナターミナルを利用して輸出入を行った荷主

助成額: 助成対象期間内のコンテナ貨物取扱量が、20TEU以上でかつ前年同時期の取扱量を10TEU以上上回った場合、増加分1TEU当たり6,000円を助成

※令和6年度以降の制度内容については、後日県ホームページにてお知らせします。

【問い合わせ先】043-223-3835(県庁港湾課)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kouwan/>

【千葉港紹介パンフレット】
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kouwan/news/pamphlet.html>



千葉港定期コンテナ航路 (R5.10時点)

